

# 『人命救助に表彰状！』

このたび、地域医療連携センターかけ橋に勤める成林拓矢（社会福祉士）が防府市消防から表彰状をいただきました。

バスケットボール練習中に突然倒れ意識を失ったコーチの男性にAEDを使用して救急隊が到着するまで迅速かつ的確な応急処置を実施し救命に尽力、男性は病院に運ばれ一命を取り留めました。

当院では全職員にBLS（一次救命）講習を実施しています。医師または看護師のインストラクター資格を有する者が講師となり、年一回の講習受講を義務付けています。

こうした日頃の積み重ねが、今回の迅速な対応につながったのではないかと考えています。

職員全員がこうした場に遭遇した際、迅速に行動できるよう、また日々の病院での業務においても、質の高い医療を提供できるよう、さらに努力してまいります。

病院長 茶川 治樹